

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
社会科学演習	鷲尾 和紀	演習	4		1, 2, 3, 4	1, 2, 3, 5	1, 2, 3, 4
授業概要 授業目的	本演習は、主としてサービス業を中心としたマーケティング戦略を学修します。今日、サービス業が多数ある中、マーケティングにおいて「サービスとは何か」を考える必要があります。そのためには生活者の価値観の多様化に対応した市場細分化によるターゲット分析とマーケティング・ミックスの実践をより深く理解することが求められます。これらの内容の発表や討論を繰り返すことでコミュニケーション能力を鍛えます。						
到達目標	今までの知識と経験を合わせてアウトプットできるように創造性・思考力・判断力・表現力を育みます。学生生活を通じて自己分析を行い、将来に向けて成長できることを目的とします。また、実社会で活躍できるようにゼミ内で組織力を高めることを目標とします。最終的には論文の作成を目標とします。						
回	学習内容	回	学習内容				
1	マーケティングの基礎概念・研究倫理	16	目標管理シートの作成				
2	マーケティング戦略の意義	17	論文の書き方				
3	サービスの4つの特性	18	サービス業の企業研究				
4	サービス特性(発表・討論)	19	動物 CM 起用について				
5	サービス業の企業研究	20	動物 CM 起用 (討論)				
6	サービス業の企業研究 (討論)	21	論文テーマの設定				
7	ペットボトルの価格設定戦略	22	論文の参考資料の集め方				
8	ペットボトルの価格設定 (発表・討論)	23	レジ袋有料化に伴う、プロモーション戦略の影響				
9	ペットボトルの価格設定 (発表・討論)	24	One to One マーケティング				
10	ポジショニング・差別化戦略	25	論文テーマ報告				
11	ポジショニング・差別化戦略(発表・討論)	26	論文テーマ報告・討論				
12	市場環境の変化	27	論文作業の取組				
13	シェアリングエコノミー	28	論文テーマ報告				
14	市場環境の変化(発表)	29	論文テーマ報告・討論				
15	シェアリングエコノミー(発表)	30	論文報告会				
予習内容 復習内容	予習：テキストを通読 復習：テキストの内容、個々の発表の内容を確認する。						
教科書	鷲尾和紀(2016)『パーソナルファイナンシャル・サービス・マーケティング』発行：創成社 参考図書は必要に応じて講義中に紹介します。						
成績評価	出席・レポート・積極的な授業態度等発言50%。論文作成50% 無断欠席は厳禁。						
実務経験							
その他 特記事項	マーケティング論Ⅰを受講していることが望ましい。 希望者には、進路等の編入試験対策として面接の練習や過去問の分析を行います。 資格取得について可能な限り支援します。						